日本語非母語話者（日本語を母語としない学生）の履修登録等

国籍を問わず日本語の運用能力の向上が必要であると本学が判断する学生を対象にした「日本語非母語話者（以下、日本語を母語としない学生）」用の日本語科目等を設けています。日本語を母語としない学生が履修できる授業科目等については、以下のとおりです。

これらの授業科目を履修登録する方法については、毎年度本学ホームページに掲載する「履修の手引き」で確認してください。

1 日本語を母語としない学生

『入学手続のしおり』で案内するオンライン手続により、ランゲージセンターが該当予定者に対して実施する「日本語能力診断テスト」の結果に基づき、入学後に日本語の運用能力の向上が必要であると本学が判断した人を「日本語を母語としない学生」とします。ただし、外国人留学生入学試験で入学した学生については、「日本語能力診断テスト」を受験していない場合でも「日本語を母語としない学生」と判断します。

＜「日本語を母語としない学生」の確認方法＞

日本語を母語としない学生と判断された場合は、Kyoto Gaidai UNIPA「学籍情報照会」の「留学生（留学生以外の日本語非母語話者含む）」欄に「留学生」と表示されます。

＜入学前に日本語能力診断テストを受験しなかった人へ＞

入学後にアカデミック・アドバイザーや所属学科から日本語学習を促された場合は、ランゲージセンターからの案内に基づき日本語能力診断テストを必ず受験してください。テストの結果、日本語運用能力の向上が必要であると本学が判断した場合は、翌学期から「日本語を母語としない学生」として取り扱います。

2 日本語を母語としない学生のための授業科目

日本語を母語としない学生と判断された人は、配当年次にしたがって、以下の授業科目を履修することができます。

＜外国語学部＞

科目区分	授業科目	科目の履修について
全学共通科目（外国語科目）	日本語A～J	学生の所属学科や日本語のレベルに応じて受講する授業科目を指定します。指定された授業科目は必ず履修してください。 ただし、所属学科の必修科目と重なった場合は、所属学科の必修を優先してください。
学部導入科目	基礎ゼミナール（日本語を母語としない学生用） ※日本語を母語としない学生用は春学期のみ開講	受講する授業科目を指定します。指定された授業科目は必ず履修してください。
全学共通科目（教養科目）「言語」領域	ビジネス日本語A・B 日本語能力試験N1対策A・B	授業のレベルなどシラバスの内容をよく確認し、履修を希望する場合は履修登録期間に登録してください。 ただし、所属学科の必修科目と重なった場合は、所属学科の必修科目を優先してください。
日本語学科・専門科目（選択）	ブラッシュアップ日本語A～F アカデミック日本語A～F ※日本語学科生以外も履修できます。 （修得単位は自由選択に算入）	**日本語学科生** 受講する授業科目を指定します。指定された授業科目は必ず履修してください。 ただし、所属学科の必修科目と重なった場合は、所属学科の必修科目を優先してください。 **日本語学科生以外** 受講を希望する場合は、履修登録期間に教育支援課に相談してください。 ただし、所属学科の必修科目と重なった場合は、所属学科の必修を優先してください。

＜国際貢献学部＞

科目区分	授業科目	科目の履修について
全学共通科目（外国語科目）	日本語A～H	学生の所属学科や日本語レベルに応じて受講する授業科目を指定します。指定された授業科目は必ず履修してください。 ただし、所属学科の必修科目と重なった場合は、所属学科の必修科目を優先してください。 ※グローバルスタディーズ学科生が履修を取り消したい場合は、履修登録期間または履修登録科目の取消期間中に教育支援課に相談してください。
全学共通科目（教養科目）「言語」領域	ビジネス日本語A・B 日本語能力試験N1対策A・B	授業のレベルなどシラバスの内容をよく確認し、履修を希望する場合は履修登録期間に登録してください。 ただし、所属学科の必修科目と重なった場合は、所属学科の必修科目を優先してください。
グローバル観光学科・専門科目（選択）	社会科学のための日本語A～D ※グローバルスタディーズ学科生も履修できます。 （修得単位は自由選択に算入）	